

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日
12:30 ~ 13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL <0566>22-2111
FAX <0566>25-2111
メール kariyar@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 野村紀代彦
幹事 山下雅則
会報委員長 藤井邦彦

2021 ~ 2022年度 国際ロータリー シェカール・メータ 会長テーマ

Serve to Change Lives 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3155回例会プログラム

[当年度=32回目；当月=3週目]

2022年（令和4年）5月16日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:00 〈食 事〉
12:28 1. チャイム
12:30 2. 点 鐘……………〈副会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……………
それこそロータリー
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 副会長挨拶並びに副会長報告
7. 新会員挨拶…松浦 修三 様
宮川 清 様
田中 大介 様
8. 幹事報告
9. 副幹事報告
10. 出席報告
11. 委員会報告
12. ニコニコボックス報告
13. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(5/23) ……
卓話 「QR コードの開発と普及」
株式会社デンソーウェーブ
エッジプロダクト事業部技術2部
主席技師 原 昌宏 様
(紹介者 石川 泰隆 会員)
※職業表彰 (職業奉仕委員会)
※ロータリー文庫 (社会奉仕委員会)
(5/30) ……
新会員アワー 花井 淳 会員
" 澤田 昌秀 会員

2. クラブフォーラム……………〈青少年奉仕委員会〉

- 13:00 ~ 卓話「青少年奉仕月間に因んで」
「ロータリーは DEI を基本に更なる進化を」
講師 国際ロータリー第2760地区
ガバナーエレクト 籠橋 美久 様
(名古屋中 RC)
(紹介者 兵藤 文男 会員)

14. 謝 辞
15. 点 鐘……………〈副会長〉
16. 閉会宣言

13:30 17. 散 会

出 席 席

会員総数 98名 出席免除 25名
出席義務者+免除者の内例会出席者 88名
欠 席 4名 出席率 95.45%
前々回 (4/18) の修正出席率 100%

副 会 長 報 告

- 1) 岡本巧会員が令和4年春の叙勲で旭日双光章を受章されました。



幹 事 報 告

- 1) 5月16日付けで、松浦修三会員、宮川清会員、田中大介会員が入会されましたので会員数は98名になりました。松浦修三会員、田中大介会員は親睦活動委員会、宮川清会員は会場委員会の配属になります。
2) 刈谷市総合文化センター管弦楽団 第5回定期演奏会のチラシを机に置かせて頂きました。

副 幹 事 報 告

- 1) 本日例会終了後、2階大会議室にて次年度理事役員・委員長会議を開催させていただきます。関係の方は参加をお願い致します。

委 員 会 報 告

●社会奉仕委員会

- 1) 先週の例会で、「緑の募金」へのご協力をお願いしましたところ、皆様から69,000円のご厚志を頂きました。

早速、刈谷市緑化推進協議会さんの方へ送らせて頂きました。

皆様、大変ありがとうございました。

●地区米山記念奨学委員会

- 1) 地区学友委員会よりエコキャップ回収活動ご協力のお願いです。ペットボトルのキャップは約860個でポリオワクチン1人分20円となります。来週の例会で集めさせていただきますので、ご協力をよろしくお願い致します。

副会長あいさつ

中 林 久 美



今年度の野村会長さんは知識も豊富で、あらゆる分野の話題を悠長にお話されます。それに引き換えわたくしは、人とお話をすることはもちろんのこと、こうして皆様方の前に立つだけで、緊張しております。今年度の初めに野村会長さんから、毎月1回代理挨拶をするよう言われました。でも「ロータリーにNOはありません」と言うことを聞いておりましたが、「絶対無理です。」と強くお願いして6回にさせて頂きました。わたくしは自動車整備業を生業としておりますが、車のお話はたくさんの方々がいらっしやいますし、お料理・ワインはプロやソムリエチャレンジされた方もいらっしやいます。お花を生けることが好きですが、これもまたお花屋さんがいらっしやいます。今日が最後の代理挨拶ですが、話題がなく困りましたが、わたくしは美術館に行くのが好きで、時より足を運びます。主に日本の古美術が好きです。日本画は酒井抱一が好きですが、昨年岡崎市美術館で有りました渡辺省亭展に行ってみましたが、思いのほか良かったので嬉しかったです。書は少しも読めないのが苦手ですが仏像が好きです。仏像にはきれいに装飾を付けたり、とてもハンサムな仏様もおいでです。とても心がなごみます。

皆様方のお持ちの骨とう品とは大違いですが、京都の東寺さんの市で古い皿・花器・茶碗を見に行くのが好きで、一日中しゃがんで好きな藍染付の器を探しています。好みの物が見つかるとお宝を見つけたような気持ちになりすごく嬉しいです。先週メトロポリタン展に行って参

(2)

りましたが、すごく良かったです。

皆様方に聞いて頂くには心苦しい内容ばかりでしたが、野村会長さんがわたくしに勉強させて下さるチャンスをお与え下さったと思っております。皆様方には貴重なお時間をお付き合いして頂き、本当にありがとうございます。

以上挨拶とさせていただきます。



新 会 員 紹 介

氏 名 松浦 修三
生年月日 昭和38年 8月16日
推 薦 者 岡本 巧 会員
職業分類 生命保険
事業所名 第一生命保険株式会社
役 職 名 中部法人営業部 刈谷プロジェクト総括
法人渉外部長
所属委員会 親睦活動委員会

氏 名 宮川 清
生年月日 昭和41年12月26日
推 薦 者 加藤 英二 会員
職業分類 自動車用メカトロニクス機能部品製造
事業所名 株式会社アイシン
役 職 名 総務部拠点総務室室長
所属委員会 会場委員会

氏 名 田中 大介
生年月日 昭和47年 4月 2日
推 薦 者 加藤 英樹 会員
職業分類 外国為替銀行
事業所名 株式会社三井住友銀行
役 職 名 刈谷法人営業部長
所属委員会 親睦活動委員会



卓話『青少年奉仕月間に因んで』

『ロータリーはDEIを基本に更なる進化を』

講師 国際ロータリー第2760地区
ガバナーエレクト 籠橋 美久 様



5月は青少年奉仕月間です。少しこれにちなんでお話しをします。

青少年奉仕は、青少年交換・インターアクター・ロータリーアクター・RYLAで構成しています。この各対象者には、年齢制限があり15歳から30歳までの青少年を育成しています。

これらの事業をおさらいしましょう。

1. 青少年交換

世界のロータリーコミュニティを通じて、15～19歳の学生が異文化に触れ、外国語を学び、平和・親善大使の役割を果たす。

次年度は12名派遣 2年間派遣停止していた、次年度から再開

2. インターアクトクラブ

12～18歳の中学生、高校生が、地元でのボランティア活動や海外のインターアクターとの交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養い、奉仕を学び、行動力を身に着ける。

- ・学校や地元地域でボランティア活動をする
- ・異文化について学び、国際親善に貢献する
- ・学校や地元地域でリーダーシップを発揮する
- ・楽しみながら、世界中に友達をつくる

当地区 20IACクラブ 提唱クラブ 32RC

3. ロータリーアクトクラブ

リーダーシップの能力を磨き、世界中に友人を作りながら、社会の様々な課題に取り組むことへの意欲にあふれた18歳以上の青年男女のためのクラブ。

当地区 11RAC 提唱協力クラブ 40RC

4. RYLA (ロータリー青少年指導者養成プログラム)

14～30歳までの青少年と若者を対象に、ロータリークラブや地区が実施する研修プログラムで、リーダーシップ体験を与えることを目的としています。

目標：自信をつける、スキルを伸ばす、専門能力の開発を促す、人間としての成長を促す。

以上のとおりですが、次年度からロータリーアクターがロータリアンと同格となります。これは、数合わせではなく、ロータリーに対して、革新的な考えを取り込みながら新しいインパクトのある奉仕活動を行うことで、ロータリーへの更なる発展を目指すことであります。

若い世代の人たちは、我々ロータリアンの行動、姿勢を観ていることに、気づきましょう。

あらためて月間に因んでお話しさせていただきました。

続きまして、お時間の許す限り地区方針についてお話しさせていただきます。

ロータリークラブの足腰を強くするために会員増強を

行い、強い理念に基づいて活動するクラブ、また、新会員の新しい考え方を取り入れながら、開放的で明るい楽しいクラブにしなければならないと思います。

次年度のRI会長は、ジュニア・ジョーンズさんです。

会長テーマ 「イマジン ロータリー」 未来に向けて想像してください。

ロータリーは「DEI」を基本に進めていきます。

DEI (多様性、公平さ、インクルージョン (開放性または、包摂)) を基本として会員一人一人が意識を持って実践すれば、「目的意識と熱意が生み出され、クラブの魅力さをさらに向上させられる」と強く信じています。

◎ロータリーとしての『DEI』とは、

- ①多様性を重んじる。人種、性別、年齢、肌の色、障害、宗教、信条、社会経済的立場、婚姻状況、使用言語、性的指向、ジェンダー自認であっても。
- ②公平さとは、すべての会員にニーズに応じての支援、機会を提供すること。
- ③インクルージョンとは、全ての会員が、歓迎され、尊重され、大切にされる。

以上のことから、全ての人が、ロータリアンとしての入会権利を有していると同時に、差別なく、仲間として迎え入れ楽しい、明るい雰囲気の中で、活動するべきであると解釈してはいかがでしょうか。

過去には一業種一人制から一業種複数人制へ変化してきた。まさに、多様性の始まりです。しかし、日本では、女性・ジェンダー・若者を迎え入れることに少し抵抗感があると思います。

また、外国人の増加、女性の社会進出が顕著であり、労働環境も変化しつつあります。まさに変革の時代の到来です。

ロータリーは、この様な変化にも対応しつつ発展し続けなければなりません。

◎次に地区テーマの説明を行います。

奉仕活動の本質は、「笑顔になること」と思っています。みんなが笑顔になり、一人でも多くの人たちを笑顔にしていく事が大切です。さらに多くの笑顔に溢れた未来を実現していきましょう。

今年度の地区方針は「未来を描こう、笑顔でつなごう」とし、一人一人のチャレンジを力にして、変化に対応できるクラブを目指して参りましょう。

活動方針は、ガバナー補佐訪問及びガバナー公式訪問時にお願事項として、説明させていただきます。

最後に、地域のニーズを知り、地域社会のリーダーと協力できる地域社会に役立つクラブを目指しましょう。

今後の皆さんの活動を心より祈念申し上げ私の卓話とさせていただきます。